

日光市障がい者計画(第2期計画)に係る令和3年度進捗状況報告

基本目標1 「障がい」への理解、啓発及び虐待防止の推進			
大施策	中施策	進捗状況	施策内容の評価
りかい(理解・啓発) まもる(虐待防止・権利擁護)	1-1-1 啓発活動の推進 1-1-2 福祉教育・人権教育の推進 1-2-1 虐待の防止 1-2-2 権利擁護の推進	順調	・障がいのある人への理解を促進するため、福祉教育、人権教育等の研修を行った。 ・事業者等に合理的な配慮の提供を行うことを支援するため、点字メニュー作成などのコミュニケーションツール作成事業、折り畳み式スロープ購入事業等に助成金を交付した(日光市合理的配慮の提供の支援に係る助成金)。 ・虐待防止センターでは24時間体制で対応し、通報や支援などを通じ、未然防止や早期発見に繋げた。
基本目標2 地域での自立生活への支援			
大施策	中施策	進捗状況	施策内容の評価
けんこう(保健・医療) そうだん(相談支援) ぐらし(生活支援・居住支援) おかね(経済的支援)	2-1-1 保健・医療体制の充実 2-1-2 精神保健福祉事業の推進 2-2-1 相談支援体制の整備 2-2-2 関係機関のネットワークづくり 2-3-1 地域生活を支えるサービスの充実 2-3-2 住まいの場の充実と確保 2-4-1 雇用の促進 2-4-2 就労定着支援 2-4-3 工賃の向上 2-5-1 制度の周知と利用促進	順調	・重度障がいのある人へ、医療費の助成を行ったり、日常生活に必要な用具を購入する費用を助成した。 ・障がいのある人が、身近な地域で安心して暮らすことが出来るよう、相談支援専門員を配置した相談支援体制を確保し、様々な相談に対応するとともに、「親亡き後」を見据え、緊急時に対応できる地域生活支援拠点事業を行っている。 ・市では、障害者優先調達推進に基づき、障がい福祉施設からの物品、サービスの優先調達を推進した。 ・福祉サービス施設などを利用する在宅の障がいのある人に対し、自立と社会参加の促進のため、通所に要する費用を助成した。
基本目標3 安全・安心な生活環境の推進			
大施策	中施策	進捗状況	施策内容の評価
あんしん・こうりゆう (防災・見守り体制づくり) いどう・つながり (バリアフリー・情報アクセシビリティ)	3-1-1 防災対策の充実 3-1-2 地域における見守り体制の充実 3-1-3 地域活動団体の育成支援 3-2-1 移動・施設におけるバリアフリーの推進 3-2-2 情報提供機能の整備	順調	・障がいのある人の安全安心な生活を守るため、災害時が起きたときに備え、要支援者名簿を作成し支援体制を整備した。 ・すべての人が心を通わせ、理解しあえる地域社会の実現のため手話言語条例を策定し、関心と理解を深めるため、市広報紙の掲載や、手話の動画を作成し周知啓発を行った。 ・障がいのある人が安心して移動が出来るよう、バリアフリーマップを作成した(日光地区)。

基本目標4 生きがいのある生き方への支援

大施策	中施策	進捗状況	施策内容の評価
<p>みつける （早期発見・早期治療） いきがい （生涯学習・スポーツ・レクリエーション）</p>	<p>4-1-1 早期発見に向けた健康管理 4-1-2 切れ目のない環境体制の充実 4-2-1 保育・教育環境の充実 4-3-1 障がいのある人同士の交流の場づくり 4-3-2 余暇活動への支援</p>	<p>順調</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・支援が必要な児童を把握するため、母子保健事業により、早期発見につとめている。 ・さまざまな機会を通じ、保護者へ寄り添いながら理解してもらい、必要な療育につなげるよう支援している。 ・重度の障がいのある人の日常生活や社会参加を支援するためタクシー券を配付している。